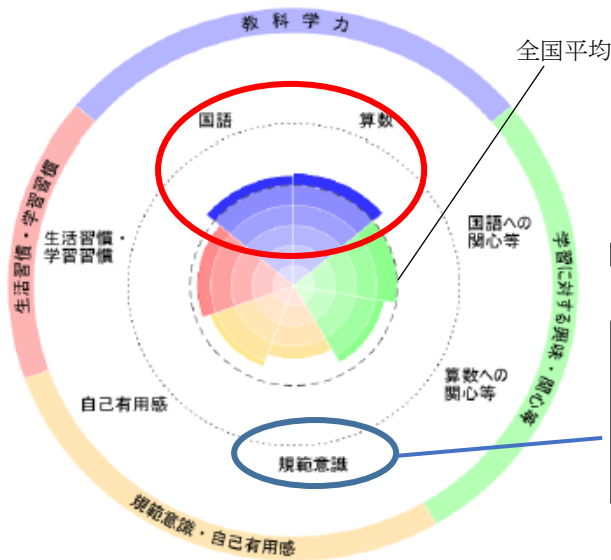
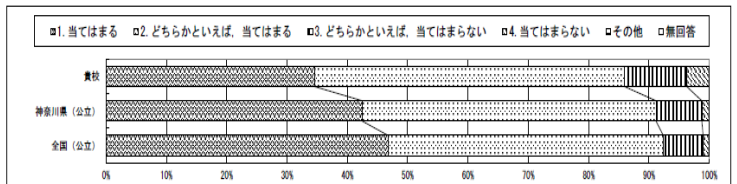


令和元年度 横浜市立港北小学校 全国学力・学習状況調査分析

日頃より本校の教育活動にご協力、ご支援いただきありがとうございます。令和元年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。結果を受けて、成果と課題を示しました。成果をさらに伸ばし、課題を改善すべく、教職員で努めていきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



| 質問番号 | 質問事項 | | | | | | | | | | |
|----------|----------------|------|------|-----|---|---|---|---|---|-----|-----|
| (13) | 学校のきまりを守っていますか | | | | | | | | | | |
| 選択肢 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | その他 | 無回答 |
| 貴校 | 34.6 | 51.4 | 10.3 | 3.7 | | | | | | 0.0 | 0.0 |
| 神奈川県(公立) | 42.5 | 48.7 | 7.6 | 1.2 | | | | | | 0.0 | 0.0 |
| 全国(公立) | 46.7 | 45.6 | 6.6 | 1.0 | | | | | | 0.0 | 0.0 |



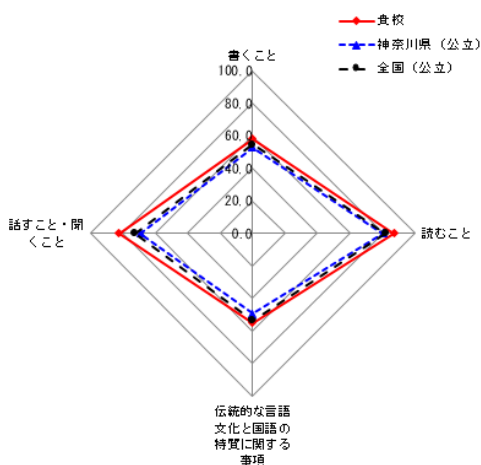
上図から分かるように、国語科、算数科の正答率はともに全国の平均よりも大きく上回っています。しかし、規範意識等は全国平均を下回っています。

本校では問題発見・解決能力の育成を軸に「自ら問いをもち、その解決に向けて生き生きとやり取りをしながら学び合う子の育成」を目指して、国語科を中心に研究を進めております。研究の成果が他教科にもよい影響を及ぼしていることが子どもの姿に表れてきています。

規範意識については、どうしてきまりを守る必要があるのか、子どもの考えを掘り起し、一人一人に寄り添った指導をしていけるよう努めていきます。道徳科の授業では、考え、議論する道徳の授業を通して、子どもが自分を客観的、俯瞰的に捉え、自己の生き方について考えることができるようにしていき、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を育てていきます。

<各教科の結果>

【国語】



正答率は全体的に全国の平均を上回っていた。

設問二 梅干し作りについて【知りたいこと】を調べるために、選んだ本の【目次の一部】から、読むページとして適切なものを選択する設問。

目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むことができるかどうかをみることを趣旨として出題された。

本校児童の正答率が 93.5%で全国平均より 5 ポイント上回った。

設問一四(2) 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の1文を、接続語「そこで」を使って2文に分けて書き直す設問。

文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことができるかどうかをみることを趣旨として出題された。

本校児童の正答率が 45.8%で全国平均より 2 ポイント下回った。

児童質問紙から

| 質問番号 | 質問事項 | | | | | | | | | | |
|----------|---|------|------|-----|---|---|---|---|---|-----|-----|
| (43) | 国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか | | | | | | | | | | |
| 選択肢 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | その他 | 無回答 |
| 貴校 | 30.8 | 37.4 | 23.4 | 8.4 | | | | | | 0.0 | 0.0 |
| 神奈川県(公立) | 27.1 | 42.0 | 24.7 | 6.1 | | | | | | 0.0 | 0.1 |
| 全国(公立) | 26.1 | 42.4 | 25.3 | 6.2 | | | | | | 0.0 | 0.0 |

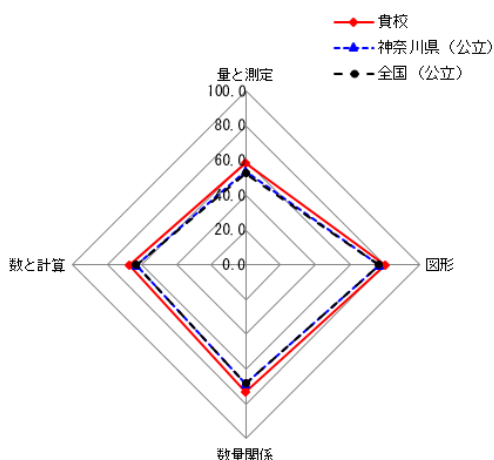
1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない その他 無回答

| 質問番号 | 質問事項 | | | | | | | | | | |
|----------|---|------|------|------|---|---|---|---|---|-----|-----|
| (29) | 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか | | | | | | | | | | |
| 選択肢 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | その他 | 無回答 |
| 貴校 | 27.1 | 40.2 | 17.8 | 14.0 | | | | | | 0.9 | 0.0 |
| 神奈川県(公立) | 30.1 | 42.4 | 21.3 | 6.1 | | | | | | 0.0 | 0.1 |
| 全国(公立) | 30.3 | 43.8 | 20.5 | 5.4 | | | | | | 0.0 | 0.0 |

「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか」という質問では、当てはまると回答した児童が30.8%で全国平均を4.7ポイント上回った。

「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」という質問では、当てはまると回答した児童が27.1%で全国平均を3.2ポイント下回った。

【算数】



正答率は全体的に全国の平均を上回っていた。

4(2) 何秒後にゴンドラに乗ることができるのかを求める式を書く設問。示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式することができるかどうかをみることを趣旨として出題された。本校児童の正答率は81.3%で全国平均を12.7ポイント上回った。

1(3) 減法の式が、示された形の面積をどのように求めているのかを、数や演算の表す内容に着目して書く設問。

示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できるかどうかをみることを趣旨として出題された。

本校児童の正答率は42.1%で全国平均を1.8ポイント下回った。

児童質問紙から

| 質問番号 | 質問事項 | | | | | | | | | | |
|----------|-------------------------------------|------|-----|-----|---|---|---|---|---|-----|-----|
| (49) | 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか | | | | | | | | | | |
| 選択肢 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | その他 | 無回答 |
| 貴校 | 74.8 | 16.8 | 6.5 | 1.9 | | | | | | 0.0 | 0.0 |
| 神奈川県(公立) | 73.3 | 19.3 | 5.2 | 2.0 | | | | | | 0.0 | 0.1 |
| 全国(公立) | 72.3 | 20.2 | 5.4 | 2.0 | | | | | | 0.0 | 0.0 |

1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない その他 無回答

| 質問番号 | 質問事項 | | | | | | | | | | |
|----------|------------------------------------|------|------|------|---|---|---|---|---|-----|-----|
| (51) | 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか | | | | | | | | | | |
| 選択肢 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | その他 | 無回答 |
| 貴校 | 40.2 | 27.1 | 17.8 | 15.0 | | | | | | 0.0 | 0.0 |
| 神奈川県(公立) | 52.7 | 26.4 | 13.8 | 7.0 | | | | | | 0.0 | 0.1 |
| 全国(公立) | 51.7 | 27.4 | 14.2 | 6.7 | | | | | | 0.0 | 0.0 |

「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」という質問では、当てはまると回答した児童が74.8%で全国平均を2.5ポイント上回った。

「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか」という質問では、当てはまると回答した児童が40.2%で全国平均を11.5ポイント下回った。

<改善に向けて>

【国語】 文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることについて課題がある。文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える力を意識して育成していく。また、どの学習でも子どもの問題発見・解決のプロセスを意識して、子どもにとって議論する場面が必要となるようにしていく。

【算数】 記述によって説明すること、新しい問題に出合ったとき解いてみようとするに課題がある。筋道立てて説明することを授業に位置付け、説明する力を育成する。また、与えられた問題をただ行うというような受け身の学習ではなく、統一的・発展的に考えることを授業で大切に、子どもが粘り強く新たな問題にチャレンジしていくとする態度を身に付けていけるようにする。